雨竜町立雨竜中学校　校内研究紹介

校長　清 水　一 伸

研 究 主 題　「 ＢＲＵＳＨ　ＵＰ！　～小中連携を通して～ 」

教科・領域　：全教科・全領域

公開研究会　：１１月２２日（水）

参 加 対 象　：空知管内市町

本校は、小中が合同研修を行うことで、９年間の学びの連続性をもたせた授業（雨竜スタイル）を基軸に据え、実践力を磨いている。特に本年度は、わかりやすい授業（アクティブラーニング）や効率的な授業（ＩＣＴ活用、振り返りの充実）、活用・探求する力をねらった授業（生きる力）の３つの視点で研究を推進している。ＩＣＴを効果的に活用しつつ、子どもたちの主体性や協働性を通した学びの深まりをめざしている。

～校長所感～

雨竜中学校は、施設一体型小中併設校の特徴・利点を活かした、小中一貫教育、小中連携の活動、さらに地域と連携した教育活動を展開し、ふるさとに誇りを持ち、地域社会の形成に主体的に参画しようとする生徒の育成を目指しています。

特に、地域の自然や産業はもちろんのこと、保護者や地域の方々から、温かい支援をいただきながら推進している９年間を見通した「ふるさとキャリア教育」は、将来の生き方や望ましい職業観・勤労観の育成につながっています。

これからも、小中の連携を核とした取組を推進し、地域の未来の担い手を育む人材を育成する役割を果たしていきます。